

開催日:令和3年11月7日(日) 14:00~16:00

参加者:84名(役員・理事・委員会メンバー含む)

<講演>

# 『無限の可能性について考える』

~今、目の前にある現実と向き合い

全力で生きることは~

講師 : 式町 水晶 氏

# 自分の前にある現実

3歳で脳性麻痺と診断  
小脳低形成→生まれつきの障がい  
緑内障もある

4歳の時、バイオリン教室の前を  
通った時の母の“ひらめき”で

自分に合っていると感じた!

リハビリのために  
バイオリンを始める

5歳の時に、葉加瀬太郎さんが参加されている  
コンサートを見て心を奪われた!

小学1年生  
特別支援学級

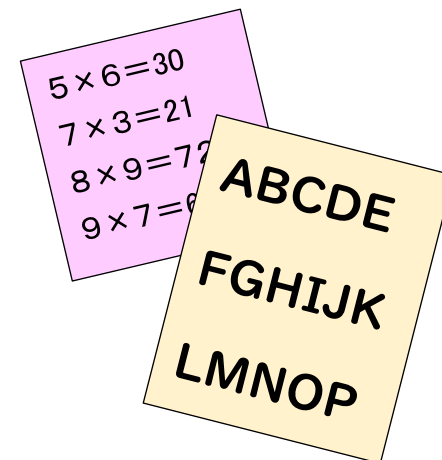
1年生から6年生まで同じクラスとなる  
生徒の数だけ先生1名と、介助の方1名が付く

支援級では、勉強する機会はあまりなかった為、  
自宅で英語を始めた（5歳で九九）



母の教え

バイオリニストになる確率は低いと思い  
勉強することで社会に出た時に将来食べていけるだろうと…



体を動かすのが好きで、体育の時間が好きだったが、  
「パワーを抑えて欲しいので、車椅子に乗ってください」と  
先生に注意された。

小学3年生 盲学校  
小学4年生 目の状態よくない



元の特別支援学校に戻った。  
小学5年生の時、二歳年上の親友が  
卒業していた為、喪失感を味わう

親友がいない寂しさから、自分も通常学級で  
良いのではないかと、**旅に出る**



初めて通常学級に入ると  
安全面から車椅子生活に

母からのアドバイス  
通常学級でのコミュニケーション  
「相手の趣味に耳を傾けると仲良くなれるよ」と言われ  
料理やサッカーといった様々な知識を身に付けた

**結果、友達が優しくなった!!**

自分の知識も広がり、今でも役に立っている

小学6年生 転校  
通常学級

支援級にいたことを知っている学校に転校した  
あまり歓迎されなかった

1 組はいじめがあるクラス

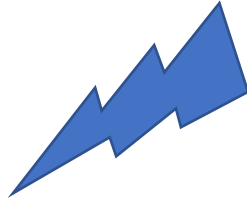
2 組は優しい友達がいるクラス

Q: どちらのクラスに編入したでしょう？

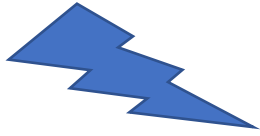
A: 1 組 = 大凶

その時の先生の言葉

「1 組に入れることで、道徳的に学んでいただけから」と言われた



いじめにあう



リハビリのために、教室の時は車椅子無しで良いことに！  
トイレに行く時に車椅子を駐車しておく  
トイレの後に車椅子がなくなっている事態に～

今の時代のいじめは特定の名前で SNS などにあげられてしまう。  
当時は交換ノートが流行っていた。ある女の子のことが好きだ、という  
ありもしない噂をされて、「気持ち悪い」とみんなから無視された。

人なんて信じられない！  
コミュニケーションなんてどうでもいい～

それ以来、負けたくなくて体を鍛えた

世間では、障がい者・健常者と分けられるが、常に健康～！なんて人はいない

一生懸命勉強して、バイオリンを頑張って、体も鍛えて

闘争本能にかられる生活に変わった

そのころできた曲が「孤独の戦士」  
泣きながら書いた

つらい時なのに、  
どうして誰も  
手を差し伸べて  
くれないのだろう？

苦しかったこと

悲しかったこと

自分を鼓舞するために作った！

皆さんもどんなにかつらいことがあったと思う。  
つらさを乗り越えてきたからこそ今がある！

『学校に行きたくないと母に言った』



母 「登校拒否しちゃいなよ！」

命が危ない

心が折れてしまう

「戦わなくてもいいんだよ」

学校に行くの  
嫌だなあ

雰囲気でバレル

登校拒否をした

バドミントンをした

段々、体が強くなり、醸し出す雰囲気が変わった



相手に敬意を払って、くん付け、さん付けで呼ぶようにしていた。  
柔らかくとっていただけと思っていたが、いじめに合う



「僕」から「俺」に変えた→結果、いじめを受けなくなった

いじめをしてきた男の子と一緒に校長室へ呼ばれる  
彼の家庭環境の話聞いた  
「両親は喧嘩ばかりだ」と言っていた、親子で彼を許した

情にもろい

彼は、くん付けで呼んでくれるようになったが  
「お前を友達と思ったことはない」と言われた

同じように言い返した  
負けず根性で頑張った

中学1年生  
学校を変える

男女ともに優しかった

介助の先生が強面で、めちゃ怖くて血圧上がる  
好奇心から、介助の先生に聞いてみた  
「何で先生になるの？」  
「子どもを支配するために先生になりたい」と言われた

七夕やサンタに  
お願いごとをした  
「いなくなって〜」

中学2年生

負けたくないなので勉強を頑張った

体育は見学となるため、  
どんなに頑張っても車椅子なので「2」

体育を捨て教科にした

体育祭でハンドボール大会があり、見学となるため  
「応援団をやってくれないか？」と先生に言われた

今思えば優しさ  
だったのでしょう

Q:応援団やったら体育の評定上がりますか？

A:変わらない

悔しくて先生に聞いた！

自分の役に立つものだけを集めて、それだけをやろうとした

勉強を頑張って、成績も上がった

応援団も引き受けた  
プライド高くて面倒くさい性格  
陰で泣いた  
いつか見返してやる!!

母は、頑張った30点は褒めてくれるが、手を抜くと怒られる

中学 3 年生

始業式に介助の先生がいた

勉強だけではなく  
体力も付けよう

色々な病気に  
なってしまった


中学 2 年生の 3 月  
未曾有の被害となった震災が起きた

津波、慰問演奏のため  
被爆の影響を恐れずに福島へ  
旅館のロビーで演奏  
仮設住宅へも行った

被災者の方たちから励まされた

東日本大震災

人の温かさを知り  
自分の未熟さに気が付いた

震災をきっかけに  
人としての心を  
失わないように  
なっていった 

社会貢献の一環として  
小中学校で講演  
全力で行えるマインドに

闘争本能の呪縛から解放  
血圧も下がる

高校1年生、体を鍛えすぎた

高校2年生、鍛えすぎて病気になった  
伝染性単核球症になり、入院した

体を壊すくらいじゃないと休めない性格

神様がくれた休日～

体の状態も良くなって  
車椅子を使わなくてもよくなった

性格も角が取れた

緑内障  
視野がぼやける



心の視野は失わないでね  
神様に喧嘩を売ってはダメ！

高校3年生  
全日制から通信制へ

転機が訪れる

授業以外はリハビリに充てた  
たくさん走って体力を付けた

体育のペーパーテストで  
100点を取った

結果は「2」

10 km 1 時間半！

左利きの人は寿命が短いと言われているため、右手を鍛えた

選択科目のバドミントン

左利きだったが、右手のふりをして試合に臨んだ

相手が疲れた時、左手に戻すと試合で好成績を残すことができた

人生初の「5」  
うれしかった!!

## 皆さんに伝えたいこと

障がいがない人に対しては、体がつらくても、心がつらくても  
「ハンディが無いんだから頑張りなさい」と、言われてしまう場合もある  
障害がある、ないに関わらず、誰にでもつらい時があるものです

バイオリンの弦に例えて

バイオリンの弦は張替が効くが、心は張替が効かない

壊れたら元に戻らないかもしれない…

絶対に頑張りすぎないで欲しい！

ご自身の心を何よりも大事にして欲しい♥♥

## 質問コーナー

Q:引き寄せの法則がありましたら、教えてください。

A:疲れている時の声かけとして、「ありがとう」と言葉をかけることを大切にしています。

喧嘩をしている時は、喧嘩をしている人が寄ってくるし、窮屈な状態じゃないと思えば、柔らかくなる。

ダメージを与えたら、ダメージが返ってくるし、仲間を大切にしていないと仲間は離れていく。

自分の心がけが大事だと思いました。

Q:神様、仏様がいらっしゃると思ったのは、なぜですか？

A:氏神様に「守ってくださってありがとうございます」と、お礼を言いました。

お願いをすると心が晴れていきます。心が晴れると助けてくれる方が現れます。

橋から落ちそうになったことがあるのですが、奇跡的に助かったことがあります。

その時、神様はいるんだなと思いました。氏神様って大きいです。

Q:たくさんつらい経験をされたと思いますが、どのように乗り越えてきましたか？

思い出して眠れないことなどありますか？

A:悪夢障害でうなされることがあります。うまく付き合っていくしかないと思っています。



# 演奏 式町 水晶

冥王

風のままに ♪

浜辺の歌

上を向いて歩こう

what a wonderful world

希望への道 ♪